

2 月 12 日 : ベトナム株は 2 営業日続けての上昇

ベトナム株は 2 営業日続けての上昇、いくつかの中型株が上昇したが、全体はわずかな上昇に留まった。

ホーチミン取引所の VN 指数は前日比わずかに上昇したが、取引時間中の安値の 937.68 ポイントで取引を終えた。最終的に 3.01 ポイント高で上げ幅を縮小して取引を終えた。テクコムバンク (TCB) は 2300 万株が取引され、出来高を押し上げた。全体では 4.2 兆ドンの売買代金となった。

FLC グループの FLC ファロス建設 (ROS) はストップ高まで上昇をした。鉱山開発の AMD は 1870 ドンで取引を終えた。出来高は 260 万株であった。

また、FLC は 1.5% 高の 4030 ドンで取引を終えた。出来高は 450 万株であった。

銀行株は流動性で相場を牽引した。サコムバンク (STB) は 1470 万株、軍隊商業銀行 (MBB) は 1090 万株、ベティンバンク (CTG) は 1040 万株であった。

バオベト証券はデイリーリポートでコロナウイルスによる影響で旧正月明けも投資家が積極的に投資に動いていないと語っていた。

しかしながら、直近の値下がりには値下がりしすぎたと思われる株に対して、投資家を投資に向かわせている。小売、卸売り、証券、IT、石油ガス、銀行、ゴムなどは直近 2 営業日に大きく上昇した。

VN 指数は 937-943 ポイントの抵抗線を試すと思われる。そのレンジを超えることが出来れば次の抵抗線は 960-965 ポイントとなる。しかしながら、ウイルスの感染拡大が落ち着いたというには時期尚早のため投資家は注意深く市場を見ておく必要がある。

同証券によると、920-922 ポイントを下値、937-943 ポイントを上限に上下に変動するだろうと予想するとのことだった。

ハノイ取引所ではアジアコマーシャル銀行 (ACB) が 8% 高の 10500 ドンで取引を終えた。HNX 指数は 3.74% (3.44%) の急騰となった。2018 年 7 月以来の大きな上昇となった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。